

光の造形夜空を彩る

第17回米代川花火大会

秋田県内では最も早い時期に開催される恒例の「第17回米代川花火大会（藤本忠実行委員長）」が7月12日、米代川河川公園で開催され約2万5千人の見物客が夜空にきらめく光の宴を楽しみました。漆黒の空に大輪を描く割物花火、動物や花の形の創作花火、華やかなスターマインなどが次々と打ち上げられ、観客席から大きな歓声と拍手が沸き起こっていました。



高野尻万灯火会による火文字の仕掛け



広報 [No.81]

きたあきた



[1日.16日 月2回発行]

2008年